

しょうぼうしのごと 消 防 の 仕 事

べっぶ し しょうぼうほんぶ 別府市消防本部



1 別府市消防の組織 (R7.4.1現在)

① 消防本部の職員 (36名)

総務課～職員の給与や物品の購入などを担当
 警防課～職員の訓練や育成、応急手当の普及などを担当
 予防課～消火器などの検査、火災予防の広報などを担当
 ≪勤務時間 8:30～17:00 (土日祝日は休日)≫
 大分県消防学校、大分県防災航空隊、防災危機管理課

おおいた消防指令センターへ職員を派遣しています。

② 消防署の職員 (109名)

指揮調査係、第1消防係、第2消防係、通信補助員
 浜町消防係、亀川消防係、朝日消防係
 勤務時間8:30～翌日の8:30 (24時間)
 (2班で1日交替の勤務をしています。)

③ 消防団員 (380名)

団本部、第1分団～第17分団、女性分団
 日頃は、消防の仕事とは別に自分の仕事をしています。
 主に火災が発生したときに消火活動を行います。

★消防署にある主な消防車



しきしゃ
指揮車



しゃ
タンク車



きゅうじょうさくしゃ
救助工作車



きゅうきゅうしゃ
救急車



しゃ
ポンプ車



しゃ
はしご車

《災害に備える!》①

火災・救急・救助などの災害は、いつ・どこで起きるかわかりません。そのため消防署の職員は、あらゆる災害に対応できるよう日頃から訓練や勉強会をしています。

また、消防団員は自分の仕事が休みのときに消火活動などの訓練を行っています。

★訓練風景



かさいくんれん
火災訓練



きゅうじょうくんれん
救助訓練



きゅうきゅうくんれん
救急訓練



★防火衣等の重さ

- くわきこきゅうき
・空気呼吸器
9.0 Kg
- つつさき
・筒先
3.5 Kg
- ぼうかい
・防火衣
ぼうかぐつ
・防火靴
ヘルメット
ぼうかずきん
・防火頭巾
てぶくろ
・手袋
7.5 Kg
- ごうけい
【合計】
20 Kg !

《災害に備える!》②

近年、日本各地で大きな地震などの災害が発生しています。災害は多様化しているため、対応するにはあらゆる消防自動車などや資機材が必要になってきます。別府市消防本部では、主な消防自動車など以外に、次の装備も備えています。



きよてんきのうけいせいしや
拠点機能形成車



きゆうじよてい
救助艇



ドローン

令和6年4月からドローン小隊を発足、県内消防機関初の無人航空機操縦士（国家ライセンス二等）を養成し消防活動にいかします。



スライドダンプ



ゆあつ
油圧ショベル

2 別府市の火災・救急・救助の統計

令和6年1月から令和6年12月の間に、火災・救急・救助などの災害がどのくらい発生したと思いますか？

①火災 **42** 件 ※1年間の損害額約4,100万円

《主な出火原因》

電気・配線 9件	たばこ 3件	放火（疑い含む） 3件	火入れ 2件	火遊び 1件
-------------	-----------	----------------	-----------	-----------

☆令和4年～43件
☆令和5年～40件

②救急 **8,887** 件 ※病院などへ搬送した人は7546名
※1日平均の出動件数は約24件

《主な出動内容》

急病 6,015件	一般負傷 1,520件	交通事故 384件	運動競技 79件
--------------	----------------	--------------	-------------

☆令和4年～7,714件
(6,700名搬送)
☆令和5年～8,357件
(7,147名搬送)

※救急出動は、年々増加傾向にあります。全国的に、救急車の適正な利用方法を呼びかけています

③救助 **109** 件 ※61名を救出



《主な出動内容》

建物などによる事故 47件	交通事故 23件	水難事故 5件	火災 3件
------------------	-------------	------------	----------

☆令和4年～81件
(42名救出)
☆令和5年～86件
(52名救出)

※火災や地震が起こったときは、エレベーターが止まりやすくなります。災害時は階段を利用しましょう！

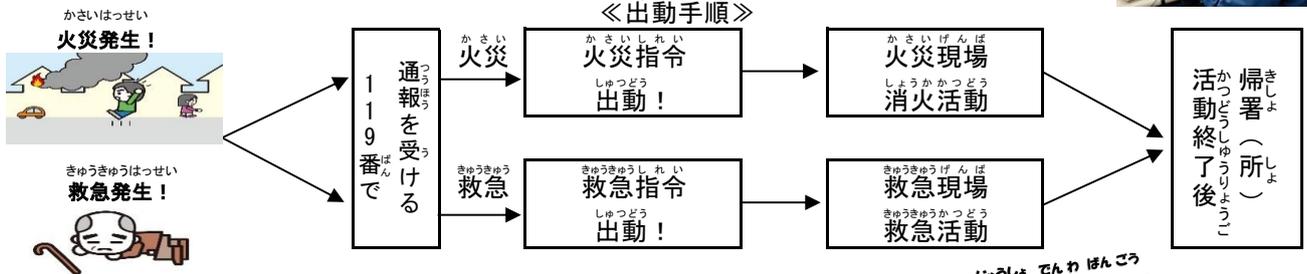
3 119番へ通報するとき

- ① 火災か…、救急か…などをはっきりと伝える。
- ② 場所はどこか？
町名・番地・ビル名・部屋番号などをはっきりと伝える。
※目印になる建物を知っていますか？
- ③ 火災の場合…「何が、どのくらい燃えているのか？」
救急の場合…「誰が、どのように悪いのか？」
- ④ 通報者の名前、怪我などをしている人の年齢、性別、
かけている電話番号をはっきりと伝える。

★おおいだ消防指令センター



※令和6年10月 運用開始！



4 怪我をしている人や倒れている人を見つけたとき

近くの人に、大声で「救急車を呼んでください」と伝えましょう。
近くに人がいなくて、子どもたちだけで救急車を呼ぶ場合は、上に書いている3の「119番へ通報するとき」のとおり電話をかけてください。



家の住所・電話番号

言えますか!?

5 火災が発生したとき

もし、火災を発見したら、大声で「火事だあ!」とまわりに知らせましょう。
火災がおこると、空気より軽い有害な煙が発生し、その煙を吸ってしまうと体が動かなくなります。
逃げるときは、その煙を吸わないように低い姿勢で鼻や口をハンカチなどでおおって避難しましょう。
たくさんの方がいるところでは・・・お、は、し、も・・・を心がけましょう。

《 **お** おさない、 **は** はしらない、 **し** しゃべらない、 **も** もどらない 》

6 地震が発生したとき

地震も火災と同じで、いつ発生するかわかりません。地震が発生したら丈夫な机などの下に入り、揺れがおさまるまで身を守りましょう!

クイズ!

学校・公園にいるときに地震が起こったら、.. みなさんはどうしますか?

学校にいるとき、..

公園にいるとき、..

家にいるとき、..

7 津波が発生したとき

地震が起きると津波が発生することがあります。津波はただの波ではなく、とても強いエネルギーを持つ波で、車や家などの大きな物でもながされてしまいます！津波注意報や警報が発表されたら、すぐに高いところへ避難しましょう！



★**海拔表示板**
電柱などに設置されており、その場所の海拔や津波からの避難場所を表示しています！
海拔10mよりも高い場所に避難しましょう！
※海拔～海面からその場所までの高さ



★**津波避難ビル標識**
津波から緊急的に避難することができる建物に取付けられています。
4階以上の階に避難しましょう！

新しい表示板は危険度から3色に分類した。津波ハザードエリア内は「赤色」（危険が著しい）、同エリア外で海拔9.9m以下は「黄色」（到達の恐れは低いが必要）、海拔10m以上は「青色」（安全）で表現しています。

8 避難するときに必要な非常持出品

避難するときには右の図にあるものが最低でも必要とされています。できるだけ非常持出袋などに入れて準備しておきましょう！

災害時の非常持出品（男性15kg、女性10kgが目安）

<p>○懐中電灯 ひとつ1本！ ※電池も忘れずに！</p>	<p>○携帯ラジオ AMとFMが両方聞けるもの ※電池も忘れずに！</p>	<p>○救急医薬品 消毒液や風邪薬 日頃飲んでいる薬も！</p>
<p>○貴重品 お金、通帳、印鑑、保険証 免許証、マイナンバーカード！</p>	<p>○非常食 ペットボトルの水、乾パンや缶詰など</p>	<p>○衣類、その他 着替え、下着、タオル ティッシュ、洗面道具など</p>
<p>○赤ちゃんがいる場合 粉ミルク、哺乳瓶、おむつなど</p>	<p>○お年寄りがいる場合 メガネ、入れ歯、補聴器、大人用おむつなど</p>	

※3日から1週間分の食料の準備、事前に家族と集まる場所を決めておきましょう！



災害時、1日に必要な飲料水はひとり一人あたり約3リットルだよ！！

9 別府市消防本部への問合せ

- 連絡先 0977-25-1122
- テレドーム 0977-76-5999

（※災害出動などの問い合わせです。）

- ホームページアドレス

<http://www.city.beppu.oita.jp/fire-dep/>

2025年度全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし



別府市消防本部
ホームページ



別府市消防本部
PR動画 (PRIDE)

10 別府市消防本部からのお願い

- 火遊びをしない！
- 火事や事故の場所に近付かない！
- サイレンの音が聞こえても消防車や救急車に近付かない！

やくそく
約束してね！



別府市消防本部
キャラクター

「ヒートム」

ねん くみ なまえ